



Vol.6（10月号掲載）

「コーヒーはブラックですか？」

私たち夫婦の出会いは婚活イベントでした。イベント初参加の私。最初はつつい仕事モードのまま「にこやか」「ハキハキ」と振る舞い、話が弾んで盛り上がることにホッとしていました。

主人と初めて話したときは、会話が弾むということもなくシーンと黙りがち。でも逆に装ったところのない自然体な人だなと感じました。

イベントでは大勢の方と自己紹介の連続、ゲームも目白押しで、後半は少し疲れ気味でした。「こういった出会いは向いてないかも」。そう思いながら、最後のゲームを迎えたとき「ここ、座ってもいいですか？」と声をかけてくれたのが、主人です。

隣同士で座ったからといって相変わらず会話は弾まず「この人楽しんでいるのかな？」とこちらが心配になるほど。「コーヒーはブラックですか？」と聞かれたのが、唯一の質問でした。でもそれが、なんだか居心地の良い数分間となりました。

結婚したことがないからどんな人が「結婚できる人」なのか分からない。でも、仕事場じゃなくて家で一緒に過ごす相手なんだ、ホッとできることが大切なんだと、そのとき分かりました。

自然にカップル成立、1年間のお付き合いを経て結婚し8年になります。笑って泣いてケンカして、子育てに明け暮れる日々…。めまぐるしくて、出会ったころを思い出すゆとりもありません。でも今、とっても幸せです。あのころの自分には思いもよらなかったほど。

あの日の出会いに、ありがとう。

アオウミガメさん（女性）結婚8年目